

2024.01.18



あ・ら・か・る・と

今回ご紹介するのは、『セカンドライフを楽しもう』の 沖 順子さんです。
2022年3月末日をもって定年退職。退職する少し前に町内の方から休耕畑があるので、作らないかというお話をもらって、まあとりあえずしてみようと思ったのがキッカケで畑作りを始めました。



・畑を始めました。



・燠炭と焼き芋を作っています。

祖母、母、義母が、着物が好きで、30枚ほど着物、帯一式を譲り受けました。それで、5年程前、私も着物を着る気になって着付け教室に通い始めました。教室の人と着物を着てお食事会などに参加する機会が増えて楽しくなりました。



・お食事会に



・姪の結婚式にて、
自分で着付けしました



・私のお気に入りの着物です。

◆レイカディア大学に入学した動機は？

近江八幡市の社会福祉会館である「ひまわり館」に行く用事があり、偶然、広報でも見たこともあるレイカディア大学のチラシが置いてありました。畑で野菜作りを始めたこともあり、勉強しようとレイカディア大学に入学しました。

入学して良かった。そう思っています。全然知らない方、人と人とのつながり。これが私の宝となりました。人とのふれあいの中で、みなさん人情深く接していただきました。

私は、畑作を考えて入学しましたが、基礎講座で他の分野も勉強できて、自分の中に色々な「引き出し」が出来たと思っています。畑の事も授業は座学の受け身だけかと思っていましたが、実習もあり楽しく学んでいます。

1年生の後半、地域貢献課題の報告会の後の頃から、深く勉強しなければならないと、自発性が養われました。

◆卒業後の予定、希望は？

漠然と、遠いこと、他人事、いつかすればいいやと言う風に、ボランティア活動を考えていました。身近に自分の中でするつもりだとは考えてはいましたが、具体的には思いつかなかったです。

でも、昨夏、「健康推進委員」の講習を受けて、地域で減塩味噌汁作りなどの活動に

参加しています。

また、近江八幡市の小学校に絵本の読み聞かせにも行くようになりました。このような地域のボランティア活動にこれからも参画して行きたいと考えています。

もちろん畑の野菜作りも続けていきます。

・恒例のお正月の東京旅行です。



・有楽町にあるフランスモンサンミッシェルの名物、フレオムレツ

「人生 100 年時代」と言われるようになりました。定年退職をして、子育ても終わり、その後の「セカンドライフ」について考えてみようと思います。

(T.O)